

2022年9月5日
株式会社JTBパブリッシング

“リアル桃鉄”の旅に出よう！桃太郎電鉄×るるぶのガイドブックが誕生！

JTBのMOOK『るるぶ 桃太郎電鉄』

2022年10月11日（火）発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都新宿区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、2022年10月11日（火）『るるぶ 桃太郎電鉄』を発売します。



表紙イメージ

『桃太郎電鉄』シリーズ（通称：桃鉄）は1988年の第1作の発売以来、30年以上にわたり、幅広い層に親しまれているゲームで、プレイヤーは鉄道会社の社長となって、全国の物件を購入しながら総資産1位を目指します。各地方の名産物や観光地が登場するため、「地理学習にも役に立つ」と、親子で楽しめるゲームとしても人気を博しています。本書は、2020年に発売され、2022年3月には累計販売本数350万本を突破したNintendo Switch™ソフト『桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～』とコラボ！ ゲームに登場する物件（場所）を実際に巡る“リアル桃鉄の旅”を提案するガイドブックです。桃鉄に登場するご当地グルメや鉄道・列車にもフォーカスして徹底解説し、桃鉄を愛するすべての方はもちろんのこと、鉄道好き、旅好きの方にもおすすめしたい一冊です。

■本書の主な内容

1.リアル桃太郎電鉄の旅にでよう！モデルプラン10コースを一挙ご紹介

桃鉄に登場する物件にはすべてモデルとされる店舗・施設が実在します。そこで、るるぶ編集部が総力を挙げて、そのモデル物件を特定！ ゲームに登場するグルメやモデルとなったスポットを巡りながら、名所もおさえたりリアルなモデルプラン「リアル桃鉄の旅」をプランニングしました。さくま氏おすすめの青森や、西九州新幹線開業で注目の佐賀・長崎など、本書に沿って旅をすれば、楽しく聖地巡礼ができるプランを10プラン一挙紹介！

2. 『桃太郎電鉄』シリーズの生みの親・さくまあきら氏インタビュー

『桃太郎電鉄』シリーズの生みの親で、現在も総監督として活躍するさくまあきら氏にインタビューを敢行！ 「旅行を好きになったきっかけは？」「好きな街はどこ？」など、その原点や桃鉄シリーズへの情熱を語っていただきました！

3. 桃鉄がもっと楽しくなる！歴史ヒーローや名産怪獣の特集も満載

桃鉄ではおなじみの歴史ヒーローゆかりの地や名産怪獣のルーツとなった名産品を解説。「八大うどんを探せ！」「ラーメン日本一！」などイベントで登場するグルメのモデルとなった物件も紹介！さらに桃鉄好きの著名人も登場し、その桃鉄愛に迫ります。

<書誌概要>

【書名】JTBのMOOK『るるぶ 桃太郎電鉄』

【定価】1397円（10%税込）

【判型・ページ】AB版・104P

【発売日】2022年10月11日（火）

【発行】JTBパブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

【「桃太郎電鉄」シリーズとは】

1988年にファミリーコンピュータ向けに第1作目が登場して以来、様々なプラットフォームで提供され、30年以上にわたり幅広い年代の方々に楽しまれているボードゲームです。プレイヤーは鉄道会社の社長となり、日本全国を巡って物件を買い集め、最初に決めた年数が終わった時に一番資産を持っているプレイヤーが勝利となります。

シリーズの完全新作となる『桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～』は、総監督にさくまあきら氏、副監督に榎田省治氏を迎え、Nintendo Switch™向けに好評発売中。最大4人でのオンラインプレーが可能で、1人でも家族でも、おうち時間を楽しく過ごせるゲームとしてお客さまからご好評いただき、累計販売本数350万本を超えるヒット作となっています。（2022年3月22日時点）

©さくまあきら ©Konami Digital Entertainment

<お問い合わせ先>

JTBパブリッシング 広報・ブランド戦略チーム pr-team@rurubu.ne.jp